■招詞 テサロニケの信徒への手紙一 5:19-21

「”霊”の火を消してはいけません。預言を軽んじてはいけません。すべてを吟味して、良いものを大事に下さい。」

■礼拝の祈り

主イエス・キリストの父なる神様、

<礼拝の招きへの感謝>

新しい主の日を備えてくださり、私たち一人一人を御前に呼び集めてくださったことを、心から感謝いたします。

<神の御前での罪の告白と悔い改め>

あなたの招きを受けて、聖なるあなたの御前に立つとき、感謝と喜びだけではなく、深い畏れを抱かざるを得ない私たちです。どうか私たちを憐れんでください。

この一週間の歩みを振り返るとき、御前に恥じ入るしかありません。

主イエス・キリストの愛を豊かに注がれ、自らも愛に生きるようにと促されたにもかかわらず、自分のことばかりに心を遣い、隣り人の痛みや苦しみに対して鈍い者でありました。この世の様々な空しいことに振り回されて、無力であったことを恥じ入り懺悔いたします。どうか今、主イエス・キリストのゆえに、私たちを憐れみ、私たちの罪を拭ってください。

<御言葉が語られ、聞かれるため、聖霊の働きを求めて>

本日は御言葉を取り次ぐために、大磯教会の鈴木憲二先生をお遣わしくさせていただきましたことを感謝いたします。

御言葉を語る鈴木先生に、またそれを聞く一人ひとりに、聖霊が豊かに働いてくださり、共に御言葉の恵みにあずかることができますようにお導きください。あなたの生きた御言葉によって私たちの閉ざされた耳と頑なな心を開き、御言葉を受け入れる信仰をお与えください。

また、長倉基牧師は、講壇交換で武山教会で説教の奉仕を担われています。

主イエス・キリストに連なるすべての教会の礼拝を祝してください。

そして御言葉と聖霊によって私たちを新たに作りかえてください。どうか、罪を赦された者としてあなたの御前に健やかに立たせ、私たちが生き生きと生きる者としてくださいますように。

私たちの救い主、イエス・キリストのお名前によって祈ります。アーメン。

■教会の祈り

<礼拝感謝>

<諸教会のために>

鈴木先生が牧されている大磯教会は神奈川連合長老会に新たに加わりました。教会形成の道を共に歩む信仰の仲間が与えられていますことを感謝いたします。

神奈川連合長老会のお働きを感謝いたします。

大磯教会での鈴木先生のお働きの上に、あなたが御祝福、御支えを賜りますように、そして大磯教会の長老会をお導きくださり、大磯教会が大磯の地であなたの栄光をあらわすことができますようお祈りいたします。

<助けを必要としている人たちのために>

神様、病気の者、家族の生活を心配している者、仕事で疲れている者、途方に暮れている者、深い悲しみの中の者がいます。どうか、一人一人をあなたがお支えくださり、あなたが常に寄り添い、励ましてください。聖霊によって生きていく力をお与えください。私たちが必要な助けをすることができますよう、お導きください。

<道を求めている人を導いてください>

また、道を求めておられる兄弟姉妹があなたの愛と御恵みに触れ、あなたを救い主と信じ、あなたにお応えしていく信仰が与えられますようにお導きください。

今、この時に共に礼拝をささげている教会、世界のすべての教会の上に、あなたの豊かな御祝福がありますように。

戦争や紛争が絶えません。戦火の中の人々を思い、真の平和な世界の実現に向かって、心からの祈りを捧げます。国々の政治を司る者をあなたによって立ち返らせお導きください。

<週日の生活のために>

一人一人のお祈りをお導きください。

あなたの御心を祈り求めて、この世の一週間を歩むことができますように。

主イエス・キリストが一步一步をともに歩んでくださることを信じます。あなたからの愛にお応えして、あなたに連なる枝としての業をなすことができますよう、お導きをお願い申し上げます。

この感謝と願いとを、主イエス・キリストの御名によってお捧げいたします。アーメン。